

旧晴海鉄道橋耐震補強工事

1 施工箇所



2 工事概要

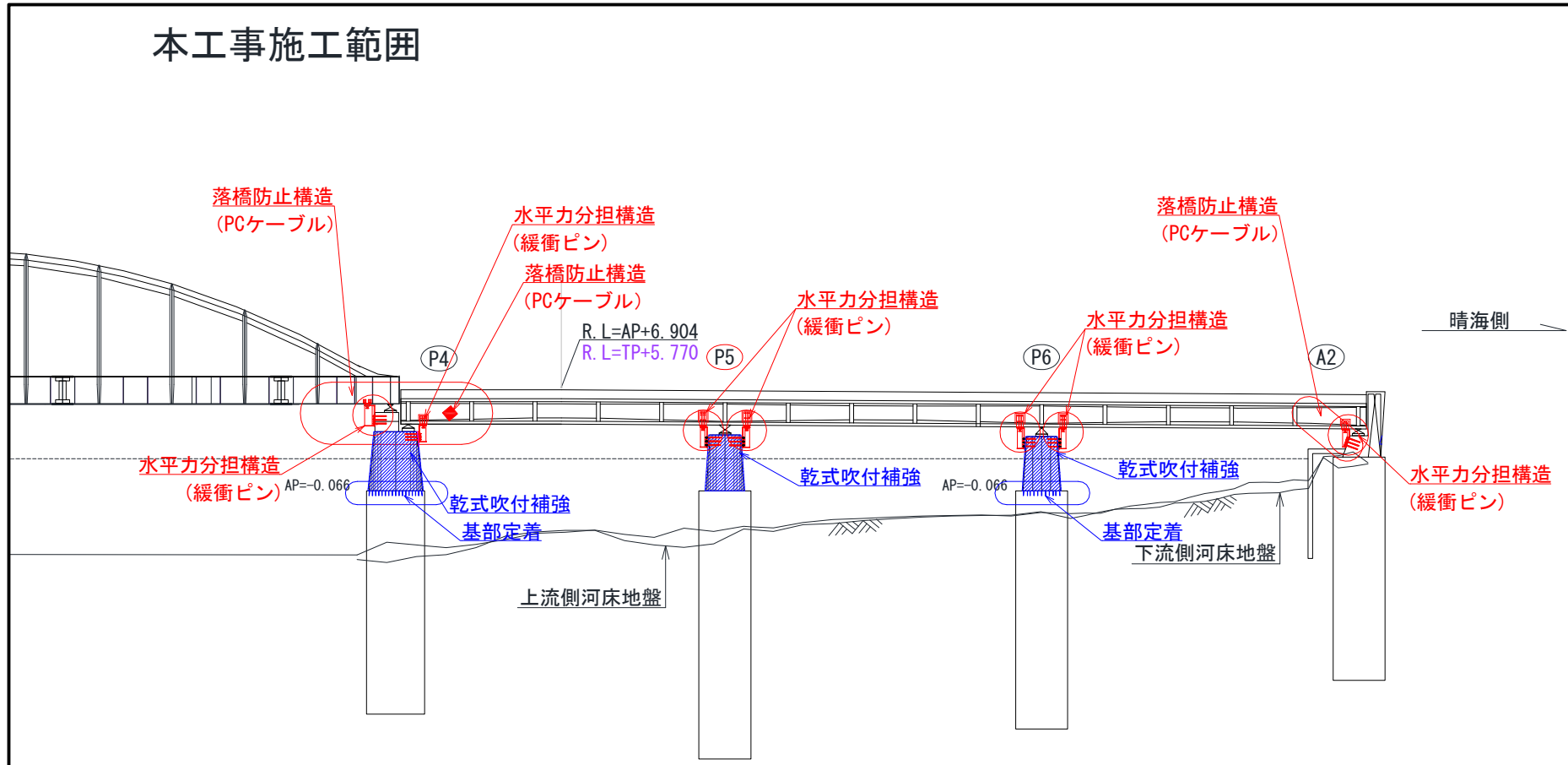
- ◆ 工事件名
令和2年度旧晴海鉄道橋耐震補強工事
- ◆ 施工箇所
中央区晴海二丁目地先
- ◆ 工期
令和3年2月 ~ 令和4年1月
- ◆ 問い合わせ先
担当部署: 東京港建設事務所港湾整備課
道路整備担当
連絡先: 03-5500-2529

3 工事の目的

- 旧晴海鉄道橋に必要な耐震性、耐久性の確保
- 大規模地震に対して倒壊防ぐための橋脚部の補強、及び落橋を防止するための装置の設置。
- 運河部の横断橋としての耐久性を担保する補修

旧晴海鉄道橋耐震補強工事

4 完成イメージ



青字: 大規模地震時に倒壊を防ぐための補強

赤字: 大規模地震時に落橋を防ぐための装置の設置

旧晴海鉄道橋耐震補強工事

5 工事写真



着手前
令和2年12月

■旧晴海鉄道橋の概要

- ・橋長：190.3m 幅員：3.8m
 - ・設置経緯：臨港鉄道東京都専用線の晴海線開設に伴い架設
 - ・使用期間：昭和32年(1957年)から平成元年(1989年)まで
 - ・事業主体：東京都港湾局 建設工事：旧国鉄（委託事業）
 - ・現状：平成元年の晴海線廃止以降、閉鎖管理
- ※ 歴史的鉄道遺構：鉄道橋として、日本初のローゼ橋及び連続PC桁

■整備内容

- 有識者等の意見を踏まえながら、本橋の歴史的な価値を残しつつ遊歩道化
- ・下部工：地震による橋の倒壊を防ぐため、耐震補強を実施
 - ・上部工：部材補強や塗装塗り替え等の橋梁補修を実施
 - ・遊歩道：本橋の歴史的な価値を残しつつ、バリアフリーにも配慮した魅力的な歩道整備を実施

■施設管理

春海橋公園の公園施設として一体的に管理運営

■スケジュール

- ・令和3年2月～令和3年度：下部工耐震補強（晴海側）
- ・令和3年度～令和4年度：下部工耐震補強（豊洲側）
- ・令和5年度以降：上部工及び遊歩道整備



出典：（一社）東京都港湾振興協会

